

令和元年度事業報告書

1 事業の成果

令和元年度は、次の4項目に重点を置いての活動を行うことになった。

- ① 違法ダウンロードの対象拡大を含む著作権法改正問題への対応
- ② 国連児童権利条約の児童ポルノ選択議定書ガイドライン策定への対応
- ③ 行政セクターからの支援を受けた芸術表現の自由に関する対応
- ④ いわゆる「ゲーム依存症・ネット依存症」対策を理由としたインターネットやコンピューターの利用制限問題に関する対応

①については、平成29年度・平成30年度から引き続いて、作家、出版・メディア企業、国会議員、中央省庁、インターネット関連企業等との協議をし、著作権を理由とした情報流通の規制が、海賊版対策に必要なかつ合理的な範囲で行われるように働きかけを行った。また、平成30年12月からは理事の荻野が文化庁の検討会議の委員としても提言を行った。その結果、ダウンロードの違法化拡大に際して留意すべき副作用の問題についての各方面の理解が深まり、必要なセーフガードを設けることの社会的合意形成が一定程度できたと考えている。

②については、平成30年度末に実施されたパブリックコメントのフォローアップをはかるべく、アメリカのコミック弁護基金、韓国のオープンネット等と協働して、国連関係者や各国のステイクホルダー等への提言等を行った。国内向けに議論を紹介するために、海外の団体から出された意見書を日本語に翻訳公開したり、国連システムについての解説講演会等も実施した。

最終的に策定されたガイドラインでは、草案段階と比べ、創作表現の扱いについての我々の意見に一定の考慮をした文言に変更してもらうことができた。ガイドライン策定後も、そのフォローアップをしていくべく、10月には韓国・アメリカで創作表現の擁護に関わっている団体とともに、国連人権理事会の関係者を招いての国際シンポジウムを韓国ソウルで開催した。

③については、あいちトリエンナーレ以降高まっている、政府からの支援を受けた芸術イベントについての政治的中立性を巡る議論について、全米反検閲連盟の「芸術表現の自由マニュアル」を国内に翻訳して紹介する活動等を通じて、論点整理・議題設定を進めることができたと考えている。

④については、政策の目的・手段と、その根拠について整理・検証するべく、精神医学や疫学の専門家と検討する機会を設けるとともに、条例の制定や、教育現場での施策が、手続的に正しく行われているかの検証を行うことで、政策の選択のために必要な議論の材料を社会に提供することができたと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
表現の自由に関する啓発事業	啓発活動の促進 研修機会の提供や、情報支援によって、表現の自由に関する啓発活動の促進を図りつつ、行政・立法関係者への政策提言や、メディアへの情報提供等を継続的に行った。	通年	日本全国及び海外	8人	不特定多数	1,577
	講演会「子どもの権利条約と表現規制に関する整理と展望」 講師：平野裕二 (Action for the Rights of Children代表)	8月24日	東京	4人	参加者約50人及び不特定多数	210
	トークセッション「イメージネーションと行為との差異、そして政府の役割 非実在児童ポルノとセックスドールをめぐる問題」 司会：パク・ギョンシン (オープンネット／高麗大学教授) パネラー：ダニエル・モグスター (国連人権理事会事務局)、荻野幸太郎 (NPOうぐいすりボン)、ジェレミー・マルコム (プロスタシア財団)、八田真行 (駿河	10月4日	韓国ソウル	3人	参加者約50人及び不特定多数	403

	<p>台大学准教授)、イ・ソン オク (ライター、ジェンダ ー・イクオリティ・アクテ ィビスト)、ヤン・ホンソ ク (弁護士)、ケリー・キ ム (オープンネット)</p>					
	<p>トークイベント「わいせつ 表現規制を考える」① ②</p>	<p>10月19日 12月7日</p>	<p>東京</p>	<p>5人</p>	<p>延べ参加者 約70人及び 不特定多数</p>	<p>43</p>
	<p>講演会「表現の自由と適正 な行政手続を考える」 講師：大島義則 (弁護士)</p>	<p>1月27日</p>	<p>東京</p>	<p>3人</p>	<p>参加者約90 人及び不特 定多数</p>	<p>120</p>
	<p>講演会「香川県ネット・ゲ ーム依存症対策条例を考え る」 講師：井出草平 (大阪大学 非常勤講師)</p>	<p>1月27日 2月9日</p>	<p>高松 東京</p>	<p>4人</p>	<p>延べ参加者 約130人及び 不特定多数</p>	<p>260</p>